

すこやか

～ 薬物乱用防止教室号

おうちの方とよみましょう～

郡山市立永盛小学校 担当 鈴木 平成24年12月18日

薬物乱用防止教室がありました

12月13日に、5年生、6年生の薬物乱用防止教室がありました。奥羽大学教授の宇佐見則行先生、郡山市保健所の佐藤康裕先生が、来校し、薬物乱用についてわかりやすく教えてくださいました。



薬物乱用の定義

- 1 医薬品を医療目的からはずれて使用すること。 ※ 覚醒剤、モルヒネ、コカインなど。
- 2 医療目的のない薬物を不正に使用すること。 ※ 大麻、ヘロインなど。

〈気をつけること〉

- ◎ お医者さんや薬剤師さんから処方された薬を使用する。
- ◎ お医者さんや薬剤師さん以外の人から、もらった薬は使用しない。また、買ったりしない。

薬物の種類

- ・ 病（医）院でお医者さんが決めてくれる薬。
- ・ 薬局（店）で買う薬。
- ・ お酒
- ・ タバコ
- ・ シンナー、トルエンなど。
- ・ 覚醒剤、大麻など。

特に子どもにお酒やタバコは有害

お 酒・・・成長期の脳に害を及ぼす。急激なアルコール摂取は、死に至る。

タバコ・・・血液の流れが悪くなり、体のすみずみまで十分な栄養が届かない。体や脳の成長に害を及ぼす。

〈タバコの害〉

- ◎ タバコには、約200種類の有害物質と約40種類の発がん物質が含まれている。
- ◎ タバコに含まれる有害物質で肺が黒くなる。
- ◎ 心臓病やがんになりやすい。
- ◎ タバコの煙に有害物質が含まれるので、煙を吸うだけでも害を及ぼす。

みんなに守ってもらいたい3つの「き」

- 1つめ あさぬ「き」 2つめ うそつ「き」 3つめ 万引「き」

【5年生、6年生の感想から一言ずつ】 ※ 欠席した人、記入しなかった人はありません。

- ・ 薬はいいと思っていましたが、たくさんのもんだり、外国の方からもらった薬では、すごく危険だとわかりました。
- ・ 薬は役に立つけれど、使い方を間違えると危ないものになります。だから、薬は使い方を守って安全に使おうと思います。
- ・ 薬物はすごく怖いことがわかりました。
- ・ タバコやお酒を飲まないで、できるだけ長生きしたいです。
- ・ 薬物は、体が言うことをきかなくなるし、漢字が書けなくなる、一回飲むとやめられなくなることが、ぼくが一番薬物を怖いと思った理由です。
- ・ 大麻の恐ろしさがわかりました。
- ・ タバコを吸ったら、肺があんなに黒くなるなんて思わなかったです。
- ・ ぼくは、大人になっても覚醒剤とかは使わないようにします。
- ・ 覚醒剤や大麻が福島県にも広がっていることがわかりました。
- ・ ぼくが大人になったら、タバコを吸わないようにしたいです。
- ・ 薬の話を聞いて、こんなに種類があり、怖いということを知りました。
- ・ 合法ハーブ、脱法ハーブ、違法ハーブは、怖いということがわかりました。
- ・ 大麻を飲むと前まで書けていた漢字も書けなくなり、ひらがなしか書けなくなってしまうことがわかった。
- ・ かせじゃないのに、かせ薬を飲むと薬物乱用になるなど、やってはいけない事もよくわかりました。
- ・ わたしのお父さんは、タバコを吸っているのでタバコを吸うと肺がんになる確率が高まるなど、今日教わったことを教えてあげようと思います。
- ・ さそわれたら、NO！といえるようにしたいです。
- ・ タバコをたくさん吸うと年をとっているように見えるので、絶対にやらないと思いました。

- ・ 大麻やシンナーなどの危ない薬をすすめられても、ちゃんと自分の体と心を守るために1回でも服用しません。
- ・ 私は、大人になったらタバコやお酒に手を出さないようにしたいです。
- ・ 福島県でも薬に関わる事故がたくさん起きていて、びっくりしました。
- ・ タバコを吸うとがんになったりもするし、タバコの煙を吸っただけでもだめだというのがわかりました。お母さんやお父さんにも気をつけてもらいたいです。
- ・ ぼくは、大麻が恐ろしいものだとはじめてわかりました。
- ・ あさぬき、うそつき、万引きは、絶対にしないようにしたいです。
- ・ この教室で改めて、覚醒剤の怖さを知りました。
- ・ ぼくは、お酒、タバコを吸いたくないです。
- ・ タバコを吸ったらどうなるかとか、覚醒剤と麻薬がそんなに怖いものだとわかってよかったです。
- ・ 悪い薬には、絶対に手を出さず、タバコも吸わないし、お酒は、アルコール0の物を選べば対策になるんじゃないかなと思います。
- ・ 悪い薬はもちろんですが、よい薬でも取りすぎるといけないので気をつけようと思いました。

- ・ 大人になったら、タバコは吸わないようにしたいです。
- ・ タバコ、お酒はあまりしないで健康で決まりを守ってすす大人になりたいです。
- ・ 薬物乱用は、体によくないし、脳が壊れてしまうことが、よくわかりました。
- ・ タバコを吸うと疲れやすくなったり、年をとるのが早くなることも分かったので、吸いたくないと改めて思いました。また、生まれてくる子どもにも悪影響を与えてしまうので吸いたくないです。
- ・ かせではないのにかせ薬を飲んだり、薬じゃない物を薬として飲むことが、薬物乱用というこ

とがよく分かりました。

- タバコは、血の流れを悪くしたり、がんの原因になったり、刺激物質になったり、運動や頭に影響があるので、タバコを吸ったりしている人に教えてあげたいです。
- 薬物は、覚醒剤やコカイン、マリファナなどだと思っていましたが、それ以外の物、お酒、ウイスキー、ビール、タバコ、痛み止め、解熱剤なども薬物だと知って驚きました。
- 私は、薬物が危険な物とよい物があると分かりました。
- はじめて知ったことがたくさんあります。一つは、薬の怖いところ。二つ目は、薬物のほとんどが、脳へいくことです。やってはいけないことが知れてよかったです。
- すごく驚いたことは、脳がこわれると図形や手紙が上手に書けないということです。薬には、よい薬と悪い薬があるので気をつけます。
- 薬物乱用教室を行って一回でもダメということがわかりました。
- シンナーや覚醒剤は知っていたが、そのほかは知らなかったのでよかった。
- 怖いと思った。大人になってもやらない。
- どんな人に誘われても必ずNOと言えるようにしたいです。
- (薬物は)一回やったら、終わり。
- 誘われても絶対にやらない。人や親族の将来や人生を消すのはいやだ。
- 自分だけでなく、家族にまで被害を与えるなんて怖い。
- 自分が思っていたより悪いことだと分かったのでよかったです。)
- もし誘われても強い意志を持って断り、絶対にやらない。
- もし誘われても断れるようにしたいです。
- 大麻などは、一回やったら終わりだからすごく怖いと思った。人の見ないような場所では、いろいろ怖いことがあるから、怖いと思った。
- 身近なところに危険があるから、NOと言える勇気を持ちたいです。
- 大麻などを吸うと一回やったらやめられなくなり、脳が縮んだり、死んだりするのが、とっても怖いと思いました。なぜ薬でも決まった量や回数を守らなければ、薬物乱用と言うのにビックリしました。
- 「将来、私たちに薬物乱用という間違っただ道を進んでほしくない」という専門の先生の思いがすごく伝わりました。
- 薬物には、絶対に手を出さないという心が大切なんだなと思いました。
- 悪い薬を飲むと一回だけやっても捕まる。健康じゃなくなり、みんなにも迷惑になるので絶対にやらない。
- 薬物なんて自分からは遠い存在だと思っていたけれど、意外にも福島県内で覚醒剤や薬物の事件が多いので、いつ自分の近くに来るか分からないので気をつけたいです。
- 一回やったら終わりなので、自分の未来もすべて絶滅してしまう、親までも未来を無くしてしまう。
- 家族や友だちに迷惑をかけたくないから、やっぱり誘われたりしても「NO!」と断りたいと思います。
- “危険がすぐそばにある” “一回やったらもう終わり” 怖い世の中は目の前にあるなんて恐ろしいと思いました。周りの人々にも「危険はすぐ」ということを教えて、これから先安心安全な未来をすごしたいです。
- あまりタバコを吸っている人の近くに行かないようにしたいと思います。
- よい薬でも怖いところがあるので気をつけたいと思いました。特に薬の量に気をつけたい。
- 薬は怖いなーと思った。いい薬だと思う物も悪い薬の時もあるから気をつけようと思った。
- 「身近な危険」「一回やったら終わり」ということが分かった。
- 身近なところでやっている人がいるかもしれないから油断しないで親と一緒に行動したいと思います。

- すべては、自分の心持ち一つということがわかりました。
- (薬物の刑は)日本では、無期懲役です。まわりの国では死刑なので、やらない方がいいと思います。
- お酒、タバコを飲んだり、吸ったりすると自分の体に悪いことがわかりました。今日教えてもらったことはめったに聞けないことなので、今日教えてもらったことを生かして薬をうまい具合に使いこなしたいです。
- 覚醒剤は、自分が思っていた以上に危険な物だと思いました。
- 薬物は、使い方を誤ると大変なことや犯罪になると改めてわかりました。
- タバコは、怖い。
- 健康に害にならないように、量を守って安全に使いたいです。
- ぼくは、覚醒剤は使いたくないと思いました。
- とにかく悪い薬物は使わないということです。
- タバコも他の人が吸っていて煙を吸ってしまったら一緒なんだなと思いました。
- 車につける物は、大麻(車の脱臭剤でヤツデのような形の葉)だった。
- ふだん聞けない特別なことをたくさん聞けてよかったです。
- 薬物乱用も飲酒も喫煙もとっても怖いなーと思いました。大切なことは、「NO」と言える勇気をもつこと。
- 覚醒剤やシンナーは危ないと分かっていたけれど、タバコやお酒も危ないと知りました。
- タバコを吸うと「年が早くとり、しわも多くなる」ということを家族みんなに教えたいと思います。
- 薬はとっても怖いなと思いました。
- 一番心に残っているのは、マウスの実験です。睡眠薬をうたれたマウスは、体に自由がなくなっていました。
- 薬物乱用をするとたくさんの害が起こってしまうことがわかりました。
- 薬物、お酒、タバコは、脳にも害があることを知りました。薬はルールに従って使えるようにしたいです。
- 私は、覚醒剤を使うと頭がおかしくなることは、お母さんから聞いていましたが、今日の話聞いてみるとお母さんから聞いたことよりもすごく怖いということがわかりました。
- 悪い薬物のせいで体のいろいろなところが悪くなるからです。睡眠薬などを飲まされて何かされては大変だと思いました。
- 中国や韓国では、薬物を一回使用すると死刑と教えてもらい、ビックリしました。
- 私は、よい薬を飲んでいますが、悪い薬を買わないように気をつけたいです。
- タバコなどは、家族がやめてくれてよかったです。これから、覚醒剤やタバコなどは吸いたくないです。
- 薬は決まった量、回数、方法で飲まないで死ぬかも知れないというのがわかりました。
- 悪い薬の中にハーブがあります。合法ハーブ、脱法ハーブ、違法ハーブなど、ことばのマジックで飲んでしまう人が多い。薬物は絶対に使わないようにしたいです。)

豆知識

車の脱臭剤(消臭剤)などで、ヤツデの葉っぱのような形をした物があります。その形は、大麻の葉の形だそうです。また、野球選手のダルビッシュさんが、渡米した時に大麻の葉のプリントTシャツを着ていて、「何をしに来たのか・・・」と話題になったそうです。